

de Rham homotopy theory for non-simply connected spaces

森谷 駿二

京都大学 理学研究科

Sullivan の空間の rationalization [1] の non-nilpotent な情報を含むような類似物として、Bousfield, Kan の fiberwise rationalization [2] がありましたが、最近では Toën の schematization [3, 4] と Pridham の pro-algebraic homotopy type [5] が提唱されています。rationalization が \mathbb{Q} -係数ホモロジー同型に関する局所化であるのに対して、これらは”全ての finite rank \mathbb{Q} -local system 係数のコホモロジーで同型を誘導する写像に関する局所化”と考えられます。(実際には schematization (schematic homotopy type) は higher stack として、pro-algebraic homotopy type は simplicial affine group scheme として実現されます。また、これらは同値であることが知られています。)

一方、de Rham algebra $A_{dR}(M)$ の類似物で non-nilpotent な情報を含みそうなものとして、flat bundle のなす dg-category $T_{dR}(M)$ が考えられます。これは C^∞ -多様体 M に対して、

- 対象は M 上の finite rank flat bundle たち
- 射のなす complex は hom flat bundle 係数の de Rham complex

によって定まる dg-category です。また、 $A_{dR}(M)$ のもう一つの類似物として、 $O(\pi_1^{red})$ -係数の de Rham algebra $A_{dR}(M, O(\pi_1^{red}))$ があります。ここで、 π_1^{red} は M の基本群の pro-reductive completion で $O(\pi_1^{red})$ はその関数環を left translation で M 上の flat bundle と見なしたものです。 $A_{dR}(M, O(\pi_1^{red}))$ は π_1 -equivariant dg-algebra の構造を持ちます。 $T_{dR}(M)$, $A_{dR}(M, O(\pi_1^{red}))$ は多様体に対してしか定義できませんが、polynomial differential form と flat bundle の代わりに \mathbb{Q} -local system を使うことによって一般の simplicial set に対して \mathbb{Q} 上で対応物を定義することができます。この講演では、

- $T_{dR}(M)$ と $A_{dR}(M, O(\pi_1^{red}))$ が互いを復元すること。(ただし、一般にはこれは空間の射に関して自然な対応ではない)

- この対応を使うと $A_{dR}(M, O(\pi_1^{red}))$ の minimal model が元の (nilpotent とは限らない) 空間 M の代数トポロジーの情報 (有理ホモトピー群, Postnikov tower の k-invariant, 基本群の有理ホモトピー群への作用) をどのように encode しているかがわかること .
- schematic homotopy type たちのなす圏とある種の構造 (closed tensor structure) を持った dg-category たちのなすホモトピー圏 (の部分圏) の同値, 構成 $M \mapsto T_{dR}(M)$ が schematization と同値であること .

についてはなせるところまで話します . これらの結果のうち基本群が有限群の場合については [6] に書いてあります .

参考文献

- [1] D. Sullivan, Geometric topology. Part I; Localization, periodicity, and Galois symmetry, Revised version, M.I.T. Press, Cambridge, 1970.
- [2] A. K. Bousfield, D. M. Kan, Homotopy limits, completions and localizations, Lecture Notes in Mathematics, 304, Springer-Verlag, 1972.
- [3] B. Toën, Champs affines, Selecta Math. (N.S.), 12, no.1, (2006) 39-135.
- [4] L. Katzarkov, T. Pantev, B. Toën, Algebraic and topological aspects of the schematization functor, preprint, arXiv:0503418.
- [5] J. P. Pridham, Pro-algebraic homotopy types, Proc. Lond. Math. Soc. (3), 97, no.2, (2008) 273-338.
- [6] S. Moriya, Rational Homotopy Theory and Differential Graded Category, arXiv:0810.0808.